

「少子化問題」の解決は「孝道振興」にあり

現在、先進諸国はどの国も「少子化」の問題に悩まされています。私は、この問題を解決するための根本的な解決策は、「孝道振興」であると考えています。親が子を愛し、子もその親の愛に応えて親を労り、感謝の心で尽くす、そのような相睦まじく暮らす家庭の姿を見れば、近所の人々は、私たちがあのような家庭を築きたいと思い、子供を一人ではなく、二人、三人と産むようになるでしょう。

ですから、孝道振興をもっと、大きな社会運動として、国にも働きかけていく必要があると思います。

私は孝道文化財団に、その先頭に立ってほしいと思い、皆さんの活動を応援しています。ともに手を取り合い、孝道によって、家庭、地域社会、国、さらには世界の未来を希望で満たしていきましょう。



林 暉(書道家)

孝道書法講習会

5月11日(土)、渋谷区文化総合センター大和田にて、第3回孝道書法講習会を開催しました。講師は昨年と同じ中国書法の大家・林暉先生。

冒頭、李貴史理事長による講師紹介の中で、昨年の講習会で林先生が臨書した「百善孝为先」の書が、中国郵政発行の切手のデザインとして採用されたことが報告されました。

全体での書法実践の後には、自ら筆を走らせながら、書法の極意として、太細、濃淡などの対比を強調しつつ、遊び心を持って書くことの大切さを強調されました。参加者からは「『孝』という



字を書きましたが、最後はバランスを含め『子』の部分が大事だと教えて頂き、正に親孝行に対する子供の姿勢を学びました」等の感想が寄せられました。(M.O)

◆プロフィール◆

林 暉

西冷印社出版社首席海外學術顧問。92年来日、神戸大学や東京大学の大学院で修士号を取得。現在、宝塚大学や武蔵野大学などで、書道の講師として教鞭をとる。





チャットでその感動をシェアするほど…

前崎崇先生

諦めないで仲間と夢を叶えた実話に大興奮！ (都内公立中学校教諭)

5月19日(日)、孝道オンライン交流会を行いました。今回は、現役の公立中学校の前崎先生をお迎えして行いました。オンライン交流会は、年齢の幅が広いため、小学生向けと中高生向け二つのコンテンツで講義をしていただきました。小学生向けには、日本文教出版の教科書に掲載されている『お母さんの請求書』。中高生向けには、病気により右半身付随になってしまった高校生の実話『左手一本のシュート』の動画を見ました。その後、学年別に別れ、ブレイクアウトルームで交流をしました。(T.M)



自分の体が不自由でも、あきらめないで頑張る気持ちとってもすごいと思った。(小学2年生)

両親の愛は一方的で無条件だという事を教えて頂きました。(九州支部)



親は、お金のために家事を頑張っているわけではなく、みんなや自分のために家事を頑張っているというのが、よくよくわかったから、少しでも役立てるように、お手伝いを少しずつ増やして出来るだけ継続できるよう頑張りたいと思いました。(小学生)

孝道オンライン交流会とは



当財団主催「孝道作文コンクール」の優秀賞受賞者(孝道奨学生、孝道大使)を対象に定期的に開催しています。毎回、講師をお招きし、「親孝行」「夢」をテーマにした講話、或いは講師の専門分野の講話をしていただき、その後、感想や近況の共有の時間を持っています。

中国 孝子伝

第3回 孔子 (こうし)



孝子伝に登場する人物ではないですが、孝の思想の生みの親として、一度、孔子を取り上げないわけにはいきません。

孔子は魯国の身分の高くない家庭の生まれです。3歳で父を亡くし、母子家庭で育ちました。足の不自由な兄がおり、母はそのような子も抱え、苦勞して育ててくれたので、孔子の母への愛情には格別なものがあり、親孝行の逸話が数多く残されています。辛いもの、酸っぱいものがある。

好きな母の好みに合わせ、真心を込めて調理をしたこと。病気の時に、好物の「鯉の料理」を作ろうとして上手くいかず、母から「いつも私のことを思ってくれてありがとう。料理の味は関係ないのよ」と慰められたというエピソードなど、偉人・孔子の人間味溢れる一面が知られ、親しみが湧いてきます。十七歳で母が他界した際には、所在が分からなくなっていた父の墓所を必死に見つけ出して合葬し、三年の喪に服して哀悼し続けたとされています。「愛する母の期待に応える」その一心が孔子の飽くなき求道心を育て、四大聖人と言われるまでに人格を高める一因となったのではないのでしょうか。(仁龍)

この一年を
振り返って思うこと...

孝道奨学生に 聞きました



孝道オンライン交流会で、様々な講話を聞きました。「親孝行」というと自分が立派になって、親に苦勞をかけず樂をさせてあげることかと思っていたが、オンライン交流会で学び、一番の「親孝行」は兄弟が仲良くすることだと考えています。だから、地球の紛争問題を解決する仕事に就くことが今の夢です。(Hくん)

思い出を振り返りながら、作文を書いていく中で、両親に本当に愛されてきたことを実感し、感謝の気持ちでいっぱいになりました。同時に、親を喜ばせる為に何ができるのか考えるきっかけになりました。(Mさん)

この作文で入賞して、親だけでなく、中国の親戚、特に祖母が涙を流して喜んでくれました。祖母は、母を遠い日本にお嫁に行かせることをとても心配していたようです。しかし、作文を読んで、母が日本で幸せな家庭を築いて暮らしていることを知り、安心したと言ってくれました。その話を聞いて、本当にこの作文を書いて良かったなあと思いました。(Sくん)



家庭料理で食事会～

茨城支部設立記念集会



4月7日に茨城県龍ヶ崎市にて、孝道文化財団の茨城支部設立大会を行いました。

李貴史理事長より、孝道文化財団の設立の経緯や今までの活動についての紹介があり、またこれから当財団が目指す方向性、活動方針を熱く語られました。そして茨城支部設立に対する温かいエールを送られました。

そのあと孝道をテーマにした作文を、大人と子供みんなで書きました。作文を通して大人も心情が復興できたようでした。

今回の集いでは茨城県在住の会員だけでなく千葉など県外からも集まり、中には初めて

参加される方、約十年ぶり(?)に再会した家庭もあり、懐かしい雰囲気で満たされた場となりました。



前日夜の食事は粽子(ちまき)や松餅を作りました。また、ある会員の友人が遊びに来たので食事を共にし、家庭的な雰囲気での食事会となりました。当日昼はみんなでバーベキューをし、子供も大人もおいしく食べました。大きくなった子供たちがたくさん集まり、楽しく遊んでいたのも印象的でした。(Shibao)



孝道文化国際大会 各支部のスケジュール



関西大会

7月15日(月・祝)
加古川市民交流ひろば
080-1281-1614
担当:金杰



首都圏大会

10月下旬予定



東北・北海道大会

10月5日(土)
会場未定
090-2979-7041
担当:小野



九州大会

8月18日(日)
石橋文化センター
(福岡県久留米市)
090-8567-0001
担当:牧瀬



中部大会

9月16日(月・祝)
名古屋都市センター
080-4108-8396
担当:澤木



孝道作文コンクール作文募集中

テーマ 「親への感謝の手紙」
「親孝行」に関すること

2024年8月15日締切

部門

- ①小学生の部 ②中高生の部
- ③大学生及び一般の部
(各部門ごとに、日本語・中国語)



←お問合せは
こちらから



各支部の入賞作文の本選・表彰式

2024孝道文化国際大会IN TOKYO

日時:12月1日(日) 13時30分開場 14時開演

会場:渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール

孝道作文選集第二集販売中



価格:1,000円+税

Amazon、書店、当法人HPで購入できます!

お問合せはこちら→



温泉民宿 浜屋 “民宿発祥の地”
伊豆下田温泉 現場

静岡県下田市須崎海岸1474-6

TEL:0558-22-3426 FAX:0558-22-3426 詳しくは→



※予定が変更になる場合がございますので、イベント参加の際は、事務局または担当にご確認ください。



ご意見ご感想は
こちら↑

発行元:一般財団法人 孝道文化財団

発行日:2024年7月1日

〒150-0043渋谷区道玄坂2-15-1ノア道玄坂215

TEL:03-6433-7416

E-mail: kodobunka@gmail.com